
学術業績（平成 27 年度）

原著論文

英文誌

- 1) Goda Y, Matsumura T, Yanagi Y, Moritani N and Iida S. Anatomical relationship between the mandibular foramen and the lateral surface shape of the mandibular ramus using CT. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology*; 2015; 27: 614-623.
- 2) Yamachika E, Matsubara M, Ikeda A, Matsumura T, Moritani N and Iida S. Treatment of osteonecrosis of jaw. *Journal of craniofacial surgery*; 2015; 26(7): e575-577.
- 3) Terayama R, Kishimoto N, Yamamoto Y, Maruhama K, Tsuchiya H, Mizutani M, Iida S and Sugimoto T. Convergent Nociceptive Input to Spinal Dorsal Horn Neurons After Peripheral Nerve Injury. *Neurochem Res.* 2015 Mar;40(3):438-45.
- 4) Terayama R, Yamamoto Y, Kishimoto N, Maruhama K, Mizutani M, Iida S and Sugimoto T. Peripheral nerve injury activates convergent nociceptive input to dorsal horn neurons from neighboring intact nerve. *Exp Brain Res.* 2015 Apr;233(4):1201-12.
- 5) Yamamoto Y, Terayama R, Kishimoto N, Maruhama K, Mizutani M, Iida S and Sugimoto T. Activated Microglia Contribute to Convergent Nociceptive Inputs to Spinal Dorsal Horn Neurons and the Development of Neuropathic Pain. *Neurochem Res.* 2015 May;40(5):1000-12.

症例報告

英文誌

- 1) Hoshijima M, Honjo T, Moritani N, Iida S, Yamashiro T and Kamioka H. Maxillary advancement for unilateral crossbite in a patient with sleep apnea syndrome. *Acta Medica Okayama*, 2015; 69(3): 177-182.
- 2) Ikeda A, Yamachika E, Matsumura T, Mizutani M, Matsui Y, Iida S. A case of

Diffuse Sclerotic Osteomyelitis of the mandible associated with SAPHO syndrome successfully treated with an oral bisphosphonate. *Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology* 27,858-861.2015.

和文誌

- 1) 澤木康一, 岡崎文彦, 佐藤亜希, 中野誠, 高木慎, 飯田征二. 上顎に転移した悪性胸膜中皮腫の 1 例. *日本口腔外科学会雑誌* 61(3):168-172, 2015.
- 2) 池田篤司, 水谷雅英, 山本祐也, 有村友紀, 植村亜由美, 飯田征二. 頸部郭清術後に生じた両側乳糜胸の 1 例. *日本口腔外科学会雑誌* 61(5):288-292, 2015.
- 3) 工藤値英子, 水川展吉, 中川沙紀, 柳 文修, 江口元治, 松香芳三, 吉岡裕也, 高柴正悟. 根尖性歯周炎に起因した放射線性下顎骨骨髓炎に対して保存的治療を行い良好な結果を得た一症例. *日本歯科保存学会雑誌* 8(5):425-434, 2015.

学会発表（平成 27 年度）

国外

- 1) Onoda S, Matsumoto H, Sugiyama N, Kimata Y, Onoda T, Mizukawa N.
Head and Neck reconstruction to improve the postoperative function or appearance of cancer survivors. 4th Congress of Asian Society of Head and Neck Oncology, Kobe, Japan, 3-5 June, 2015
- 2) Yamanaka R, Inoue-Minakuchi M, Soga Y, Yokoi A, Shimura M, Kosaki H, Muro M, Nawachi K, Morita M, Kuboki T, Iida S. Immunonutritional prognostic factor and oral status after neoadjuvant chemotherapy in esophagea cancer patients . The 37th ESPEN Congress 2015. Lisbon, Portugal, 5-8 September 2015
- 3) Moritani N, Matsumura T, Yamachika E, Goda Y, Uemura A, Nakata N, Tamura S, Yoshioka Y, Iida S. A novel guide device of the osteotomy line for

intraoral vertical ramus osteotomy. The 22nd International Conference on Oral & Maxillofacial Surgery (ICOMS), Melbourne, Australia, 27-30 October 2015.

- 4) Muro M, Soga Y, Kataoka K, Ekuni D, Iida S, Morita M. Bacterial substitution on the oral mucosa before and after hematopoietic cell transplantation: gene-level analysis by PCR-denaturing gradient gel electrophoresis. 20th Congress of The Asia Pacific Blood and Marrow Transplantation (APBMT), Okinawa, Japan, 31 October – 2 November 2015.

国内

- 1) 田村庄平, 仲田直樹, 松原正和, 武田斉子, 森谷徳文, 吉岡洋祐, 水川展吉, 飯田征二. 口蓋に発生した血管平滑筋腫の1例. 第44回日本口腔外科学会中国四国支部学術集会(香川, 2015年4月18日, 5, 口演)
- 2) 中辻和樹, 水谷雅英, 池田篤司, 山近英樹, 松原正和, 合田裕, 山本裕也, 植村亜由美, 福島麻衣, 飯田征二. 再生不良性貧血を有する患者の舌に生じた大きな刺激性線維腫に対して梱包療法を行った症例. 第44回日本口腔外科学会中四国支部学術集会(香川, 2015年4月18日, 15, 口演)
- 3) 松井裕一, 山近英樹, 飯田征二. リゼドロネートおよびテリパラチドがリンパ球分画へ与える影響. 第69回NPO 法人日本口腔科学会総会・学術大会(大阪, 2015年5月13~15日, 1-P-78, 示説)
- 4) 松村達志, 合田裕, 柳文修, 森谷徳文, 池田篤司, 松原正和, 石田展久, 松井裕一, 岸本宣子, 中辻和樹, 飯田征二. X線CTデータを用いた下顎孔と下顎枝外側面形態の位置的評価 Anatomical relationship between the mandibular foramen and the lateral surface shape of the mandibular ramus using CT. 第69回NPO 法人日本口腔科学会学術大会(大阪.2015年5月13~15日.2-D-9, 口演)
- 5) 中村政裕, 柳田剛志, 川邊紀章, 森谷徳文, 松村達志, 山城隆, 飯田征二, 上岡寛. 重度下顎骨後退位を伴った左側唇顎口蓋裂症例. 第39回日本口蓋裂学会総会・学術集会(東京, 2015年5月21日~22日, PO-69, 示説)
- 6) 柳田剛志, 古森紘基, 森谷徳文, 松村達志, 山城隆, 飯田征二, 上岡寛. 変則的SARPEにより外科的矯正治療を行った, 著しい上顎骨の狭窄を呈する軟口蓋裂成人症例. 第39回日本口蓋裂学会総会・学術集会(東京, 2015

年 5 月 21 日～22 日, PO-72, 示説)

- 7) 松村達志, 森谷徳文, 池田篤司, 合田裕, 仲田直樹, 松井裕一, 片岡洋平, 松原正和, 山近英樹, 飯田征二. 上顎上方移動に対するオシレーティングボーンファイルの使用経験. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会 (東京, 2015 年 6 月 4 日～5 日, 示説, P-20-3)
- 8) 松本 洋, 木股敬裕, 杉山成史, 小野田 聡, 小野田友男, 野田洋平, 水川展吉, 武田斉子, 福島麻衣. 頭頸部癌術後における開口訓練の重要性. 第 39 回日本頭頸部癌学会 (神戸, 2015 年 6 月 3 日～5 日, 口演, OJ-67)
- 9) 水川展吉, 木股敬裕, 小野田友男, 武田斉子, 福島麻衣, 吉岡洋佑, 牧野琢丸, 野田洋平, 竹内哲男, 田村庄平, 松本 洋. 岡山大学病院頭頸部がんセンターにおける医科歯科連携手術の実態. 第 39 回日本頭頸部癌学会 (神戸, 2015 年 6 月 3 日～5 日, 口演, OJ-68)
- 10) 福島麻衣, 水川展吉, 武田斉子, 松本 洋, 小野田友男, 吉岡洋佑, 竹内哲男, 木股敬裕. 関節突起を含む下顎骨切除後のプレート再建におけるプレート上端位置の検討. 第 39 回日本頭頸部癌学会 (神戸, 2015 年 6 月 3 日～5 日, 示説, P-033)
- 11) 植村亜由美, 柳文修, 森谷徳文, 岡田俊輔, 久富美紀, 浅海淳一, 飯田征二, 谷尻豊寿. 相同モデル化理論を応用した歯列石膏模型のデータ化による個人識別法の開発-第一報-. 日本法歯科医学会第 9 回学術大会. (東京, 2015 年 6 月 28 日, PP-3 示説)
- 12) 山中玲子, 曾我賢彦, 水口真実, 横井彩, 前田直見, 田辺俊介, 野間和広, 白川靖博, 森田学, 飯田征二. 食道癌患者における免疫栄養学的予後予測指数 (Prognosis Nutrition Index:PNI) と口腔内の状態との関連. 第 69 回日本食道学会学術集会 (神奈川, 2015 年 7 月 2～3 日, P 7 8-6 示説)
- 13) 有村友紀, 中山真彰, 妹尾昌紀, 田川淳平, 中山浩次, 飯田征二, 大原直也. BCG thyX 欠損株の作製とその性状解析. 第 57 回歯科基礎医学会学術大会 (新潟, 2015 年 9 月 11～13 日, P1-86 示説)
- 14) 妹尾昌紀, 中山真彰, 有村友紀, 飯田征二, 大原 直也. BCG における cyclic-di-GMP 菌体内合成の影響. 第 57 回歯科基礎医学会学術大会 (新潟, 2015 年 9 月 11～13 日, P1-87 示説)
- 15) 森谷徳文, 武田斉子, 山近英樹, 松村達志, 植村亜由美, 松井裕一, 松原正和, 田畑光康, 石田展久, 飯田征二. 口蓋粘膜からの出血を契機に発見された原発性マクログロブリン血症の 1 例. 第 60 回日本口腔外科学会総

- 会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，1-P12.2-3，示説）
- 16) 松原正和，石田展久，吉岡洋祐，山近英樹，仲田直樹，池田篤司，田畑光康，飯田征二．口腔粘膜欠損・歯槽骨欠損に対する自己血由来フィブリンポリマーの有用性．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-C3-1，口演）
 - 17) 佐藤亜希，山近英樹，平田泰久，岡崎文彦，澤木康一，中野誠，飯田征二．ビスフォスフォネート内服後短期間で発症した顎骨壊死を伴う敗血症で死亡した1例．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-F2-2，口演）
 - 18) 松崎秀信，池田篤司，水谷雅英，原麻里奈，藤田麻里子，柳文修，浅海淳一．放射線下顎骨壊死の1例．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-E2-6，示説）
 - 19) 有村友紀，妹尾昌紀，田村庄平，松井裕一，松村達志，山近英樹，飯田征二．結核菌におけるPAS耐性とthyXの関係．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-P5.2-2，示説）
 - 20) 山近英樹，松原正和，松井裕一，森谷徳文，松村達志，吉岡洋祐，田村庄平，妹尾昌紀，有村友紀，飯田征二．テリパラチドとアモキシシリン投与が著効したMRONJ Stage3の1例．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-P8.3-1，示説）
 - 21) 松井裕一，山近英樹，吉岡洋祐，植村亜由美，田村庄平，岸本宣子，山本祐也，松原正和，池田篤司，飯田征二．ビスフォスフォネート系製剤およびテリパラチドがリンパ球分画へ与える影響．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会（愛知，2015年10月16～18日，2-P9.2-1，示説）
 - 22) 仲田直樹，高島清文，水川展吉，武田斉子，田村庄平，福島麻衣，徳善英紀，高木慎，長塚仁，飯田征二．上顎に発生した石灰化嚢胞性歯原性腫瘍の1例．第60回日本口腔外科学会総会・学術大会，愛知，2015年10月16～18日，2-P11.3-2，示説）
 - 23) 岸本宣子，寺山隆司，山本祐也，丸濱功太郎，杉本朋貞．末梢神経損傷後の侵害受容1次ニューロンの収斂投射．日本解剖学会第70回中国・四国支部学術集会．(松山,2015年10月24～25日)
 - 24) 山本祐也，寺山隆司，岸本宣子，丸濱功太郎，杉本朋貞．神経障害性疼痛に

におけるミクログリア活性阻害の効果日本解剖学会第 70 回中国・四国支部学術集会.(松山,2015 年 10 月 24~25 日)

- 25) 明石 翔, 松村達志, 森谷徳文, 山田智明, 田畑光康, 中辻和樹, 吉岡洋祐, 橋本和樹, 飯田征二. 下顎枝垂直骨切り術併用上下顎移動術における吸収性プレートの上顎安定性に関する検討. 第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会 中国・四国地方部会. (岡山, 2015 年 11 月 7 日, 1, 口演)
- 26) 小島藍, 山近英樹, 中辻和樹, 岡崎文彦, 佐藤亜希, 澤木康一, 中野誠, 飯田征二. 初診時に歯性上顎洞炎が疑われた、多発血管性肉芽腫症の一例. 第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会 中国・四国地方部会. (岡山, 2015 年 11 月 7 日, 5, 口演)
- 27) 橋本和樹, 森谷徳文, 信長ひかり, 高島清文, 長塚 仁, 中野 誠, 田畑光康, 松原正和, 山近英樹, 飯田征二. 下顎に発生した周辺性骨形成線維腫の 1 例. 第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会 中国・四国地方部会. (岡山, 2015 年 11 月 7 日, 9, 口演)
- 28) 兵頭誠治, 水川展吉, 飯田征二. 精神発達遅滞を合併したミトコンドリア脳筋症患者の智歯抜歯経験. 第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会 中国・四国地方部会. (岡山, 2015 年 11 月 7 日, 19, 口演)

学位授与 (平成 27 年度)

- 1) 有村友紀 BCG thyX 変異株の作製とその解析
- 2) 片岡陽平 歯槽骨再生を目的とした *in vivo* electroporation 法を用いたラット歯周組織への遺伝子導入
- 3) 岸本宜子 末梢神経損傷後の侵害受容 1 次ニューロンの収斂投射
- 4) 妹尾昌紀 BCG における c-di-GMP の菌体内過剰合成の増殖への影響に関する研究
- 5) 松井裕一 骨粗鬆症モデルマウスにおけるビスフォスフォネート系製剤および

副甲状腺ホルモン製剤の T リンパ球分画への影響およびその関連因子の検討

- 6) 山本祐也 Activated microglia contribute to convergent nociceptive inputs to spinal dorsal horn neurons and the development of neuropathic pain

文部科学省科学研究費補助金（平成 27 年度）

- 1) 山近英樹：基盤研究（C）“骨芽細胞ニッチおよび造血幹細胞が引き起こす骨粗鬆症分子病態メカニズムの解明”課題番号 15K11246
- 2) 森谷徳文：基盤研究（C）“軟骨再生医療を視野に入れた CTGF/CCN2 発現促進機構の解析”課題番号 15K11247
- 3) 仲田直樹：基盤研究（C）“軟骨組織からみた免疫抑制剤作用基盤の分子レベルでの差別的解析とその応用”課題番号 15K11248
- 4) 松原正和：若手研究（B）“脂肪肝細胞（ASC）と Fibrin を用いた骨芽細胞シートによる骨形成能の評価”課題番号 15K2052707
- 5) 松原正和：第 11 回日本イーライリリー研究助成（骨領域研究）“ビスフォスフォネート関連顎骨壊死に対する新たな臨床指針のための前向きコホート研究”課題番号 7101400171

補助金等（平成 27 年度）

- 1) 平成 27 年度医療介護総合確保基金事業
題名「訪問歯科診療の質の向上に向けた ICT 導入モデル事業」
594,000 円
代表者 飯田征二
- 2) 平成 27 年度大学機能強化戦略経費
題名「口腔がん多発地帯であるミャンマーでの口腔がん検診」
500,000 円
代表者 水川展吉

学会主催（平成 27 年度）

第 63 回 NPO 法人日本口腔科学会 中国・四国地方部会

日時：2015 年 11 月 7 日

開催場所：岡山大学 Junko Fukutake Hall（岡山大学鹿田キャンパス内）

大会長：飯田征二

準備委員長：松村達志